

平成27年10月1日

いわぎん事業創造キャピタル株式会社

「岩手新事業創造ファンド」による第1号の投資について

いわぎん事業創造キャピタル株式会社（以下「IJVC」、代表取締役社長：稲垣秀悦）は、株式会社岩手銀行などと組成した「岩手新事業創造ファンド」第1号の投資先として、ソーシャルリスクを中心としたデジタルリスクに対するソリューションの提供を行う**株式会社エルテス**（以下「エルテス」本社：東京都港区、代表取締役：菅原貴弘）の第三者割当増資を引き受け、同社の今後の成長資金として出資を行うことを決定しましたので、下記の通りお知らせします。

エルテスは、WEBおよびソーシャルメディア上での風評対策サービスの提供、企業にとってのネガティブ情報を含むウェブサイトの危険検知のサービス提供を行ってきましたが、今後ビッグデータを活用したリスク検知サービスなどを通じてさらなるサービスの高度化やグローバル市場への事業の成長が期待できることから、今回の出資を決定しました。

また、株式会社エルテスは、株式会社産業革新機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英）等に対しても第三者割当増資を実施する予定です。

記

1. 投資決定先の概要

企業名	株式会社エルテス
代表者	菅原貴弘（紫波町出身）
本社所在地	東京都港区新橋5-14-10新橋スクエアビル5F
設立	平成16年4月
事業内容	ソーシャルリスクを中心としたデジタルリスクに対するソリューションの提供
投資額・方法	非公表・株式引受
企業の特徴	菅原社長は、東京大学在学中の平成16年に起業、平成19年にネット上の風評被害対策サービス等で業務を拡大。同社は現在、WEBリスクマネジメントのトップ企業となっています。
岩手の縁・思い等	IJVCの前身の組織である「いわて新事業創造プラットフォーム形成協議会」の事業展開にあたり、菅原社長は首都圏で活躍する岩手県出身の起業家として、平成26年2月に開催された「異業種交流会 in 盛岡」で講師を務め「地域の活力を生み出すにはどうしたらいいのか。そういうことも考えながら、事業を展開し、いずれは地域に貢献したい。岩手で起業家の後押しをしていきたい。」との思いを持っています。

2. ファンドの概要

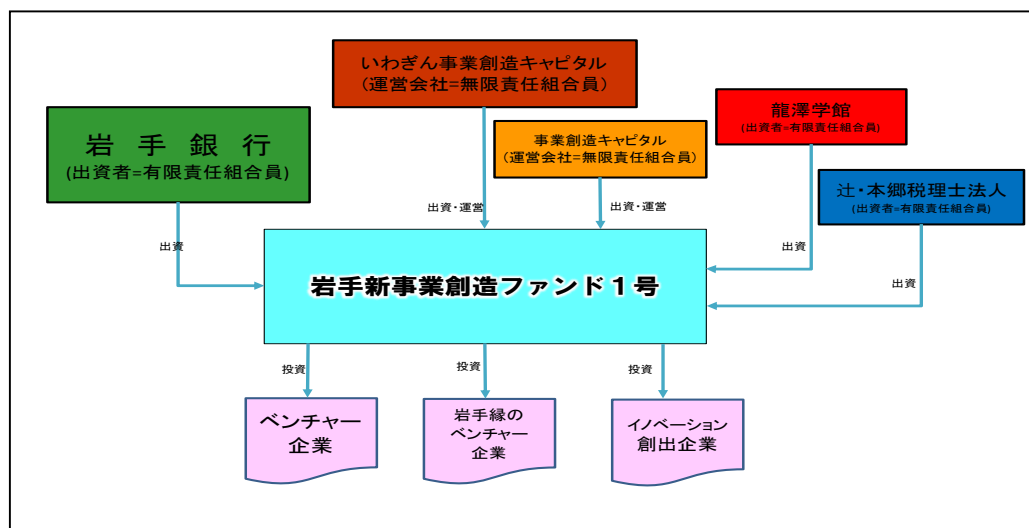
名 称	岩手新事業創造ファンド1号投資事業有限責任組合
設 立 日	平成27年6月12日
ファンド規模	10億円
出 資 者	無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル株式会社 事業創造キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社岩手銀行 学校法人龍澤学館 社・本郷税理士法人
期 間	投資期間7年、存続期間10年（但し、必要があれば、期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行うこともあります）

[投資方針]

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される以下の企業について、投資を通じて育成を行い又は事業を支援することにより、組合契約期間中にこれらの企業の企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図るよう努めます。

- (1) 岩手県のベンチャー企業
- (2) 岩手県出身者等が経営する岩手県外のベンチャー企業
- (3) 岩手県の企業等でイノベーションの創出を目指す企業
- (4) そのビジネスモデルが今後岩手県にとって参考になりうるような岩手県外企業

3. ファンドのスキーム図



以 上

<本件に関するお問合せ先>
 経営戦略室 猪俣 TEL：019-621-1470